

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	コウエキザ イダ ノホウジ ャオハキネンクランシキョウウイリョウキコウケンシキョウウホビ ヨウイン
		公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院
所在地		倉敷市美和 1 丁目1-1
管理者氏名		院長 寺井 章人
承認年月日		平成20年6月5日
業務報告書提出日		令和7年7月28日

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率 6 5 % 超、逆紹介率 4 0 % 超	
紹介率	$\textcircled{1} / (\textcircled{2} - (\textcircled{3} + \textcircled{4} + \textcircled{5})) \times 100$	74.1 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	20,126 人
	②初診患者数	45,275 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	5,076 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	13,036 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0 人
逆紹介率	$\textcircled{7} / (\textcircled{2} - (\textcircled{3} + \textcircled{4} + \textcircled{5})) \times 100$	150.7 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	40,946 人

2 共同利用の実績

高額医療機器共同利用件数	3,153件
共同利用病床数	10床
共同利用病床利用率	36.8%
共同利用施設・設備	高額医療機器、開放病床、図書室の利用
登録医療機関数	124機関

3 救急医療の提供の実績【（1）又は（2）のどちらかを選択すること】

（1）救急患者数

救急搬送による救急患者数	9,874人（5,591人）
救急搬送以外の救急患者数	42,092人（4,789人）
合計（うち初診患者数）	51,966人（10,380人）

※括弧内は、入院を要した患者数

(2) 救急医療圏（2次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A：救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 （初診患者のみ）	人
B：救急医療圏（2次医療圏）人口※	人
C： $A/B \times 1000 > 2$	（小数点第1位まで記入）

※2次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当2次医療圏における市区町村人口の総和）を用いること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	5台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	倉敷中央病院WEBセミナー 他		
地域の医療従事者への実施回数		74回	
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		3,819人	
研修体制	研修プログラムの有無	有	
	研修委員会の設置の有無	有	
	研修指導者数	35人	
研修施設	大原記念ホール、古久賀ホール、第一会議室、研修センター（１）（２）		

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長		
管理担当者	副院長		
診療に関する諸記録の保管場所	医療情報課		
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	救命救急センター	
	地域医療従事者向け研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	地域医療連携室	
	紹介患者に対する関係帳簿	地域医療連携室	

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	総合相談・地域連携・入退院支援センター長		
閲覧担当者	地域医療連携部長		
閲覧に応じる場所	地域医療連携室		
前年度の総閲覧件数	0件		
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件

	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4 回
委員会の概要	①2024年6月4日 ・ 地域医療支援病院としての運営報告（紹介・逆紹介件数・紹介率など） ・ 救急救命センター2023年度状況報告 ・ 地域医療（病々、病診連携）の現状と今後について ②2024年9月3日 ・ 地域医療支援病院としての運営報告（紹介・逆紹介件数・紹介率など） ・ 地域医療（病々、病診連携）の現状と今後について ・ 3次医療機関から2次医療機関への救急搬送の現状と課題 ③2024年12月3日 ・ 地域医療支援病院としての運営報告（紹介・逆紹介件数・紹介率など） ・ 地域医療（病々、病診連携）の現状と今後について ④2025年3月4日 ・ 地域医療支援病院としての運営報告（紹介・逆紹介件数・紹介率など） ・ 地域医療（病々、病診連携）の現状と今後について

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口・相談室
主たる相談対応者	MSW 22名
相談件数	29,371件
相談の概要	・ 医療費に関する援助について ・ 生活費に関する援助について ・ 心理的・家族・社会的問題に関する援助について ・ 受診・受療問題について ・ 転院・施設に関する援助について ・ 在宅退院に関する援助について ・ 在宅生活に関する援助について ・ 職業・学業・交友関係に関する援助について ・ ケアマネ等来院対応 等

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組（任意）

（１）病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	・ 公益財団法人日本医療機能評価機構：2023年3月更新	

注）医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

（２）果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有
情報発信の方法、内容等の概要	・ 広報誌「KNEWS」 ・ 倉中医療のつどい ・ WEBマガジン「みんなのくらちゅうon WEB」	

（３）退院調整部門

退院調整部門の有無		有
退院調整部門の有無概要	・ 退院調整部門の概要 入退院支援センター（看護師、医療ソーシャルワーカー、事務）が入退院支援を担当。退院調整に関しては、入院後３日以内に退院困難な患者をスクリーニングのうえ多職種でカンファレンスを行い、退院支援をしている。	

（４）地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	①策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・ 大腿骨頸部骨折、腱板断裂、人口膝関節全置換術後、人工股関節全置換術後、急性心筋梗塞、心不全、誤嚥性肺炎、在宅緩和ケア、整形疾患即日転院、脳卒中、糖尿病、胃がん、大腸がん、乳がん、肝臓がん、肺がん、腎がん、前立腺がん、 ②普及させるための取組 疾患別勉強会、院内ミーティングの開催	

病院名 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院